



鈴木努さんと農業委員会 大臣表彰を盛大に祝う

町農業委員会前会長の鈴木努さんと町農業委員会（深澤進会長）の農林水産大臣表彰受賞祝賀会は5月9日、くずまき高原牧場もく・木ドームで開催され、町内外の農業関係者など約170人が参加し受賞を祝いました。

鈴木前会長は「農業委員会活動の"見える化"に徹し、町民一体となって活動したことが認められた」、深澤会長は「受賞を契機に、町の農業振興の一翼を担えるよう、さらに精進します」とそれぞれ謝辞を述べました。

祝賀会前には「TPPと葛巻町の酪農の未来」と題し、前農林水産省事務次官で株式会社農林中金総合研究所（東京都）の皆川芳嗣顧問による記念講演が行われました。

謝辞を述べる鈴木前会長⑤と深澤会長④（中央は鈴木前会長夫人のれみ子さん）



来年2月の完成目指し 江小新校舎の安全祈願

江川小学校校舎改築工事の安全祈願祭が4月27日、寺田地区の建築現場（江川小跡地）で行われ、町や工事関係者ら約40人が出席。来年2月の完成を目指し、鍬入れや玉串奉奠などの神事で工事の安全を祈願しました。

鈴木重男町長は「学校の役割は大きく、自立のまちづくりには欠かすことができない。新校舎が地域の文化と情報発信の拠点となり、地域がさらに発展することを願います」とあいさつしました。

新校舎は、木造2階建てで町産木材を多用。日常的に木に触れ合える環境を整備するほか、木質バイオマスなどの新エネルギーを導入し、エコスクールの実現を目指します。

工事の安全を祈り、神事で鍬入れを行う鈴木町長

交通安全の意識新たに 葛巻高がモデル校指定

岩手警察署は5月23日、葛巻高校（梅津久仁宏校長・生徒126人）を交通マナーアップモデル校に指定しました。

同校体育館で行われた指定書交付式には全校生徒が出席。生徒を代表して生活安全委員長の山下勇太郎君（3年）が、向井和行副署長から指定書を受け取り、「モデル校としての自覚と責任を持ち、今後、さらに交通安全に注意して生活していきたい」と宣誓しました。生徒らはモデル校の指定を受け、交通安全に対する意識を新たにしました。

向井副署長は「自分と相手を守ることが交通ルールの基本。モデル校としての役割を果たし、町の皆さんの模範となっていきたい」と呼び掛けました。



岩手警察署の向井和行副署長から指定書を受け取る山下勇太郎君

盛岡での発表会で堂々 バイオリン演奏を披露

第45回盛岡芸術祭弦楽部門スプリングハーモニー（盛岡芸術協会、県弦楽研究会主催）が5月1日、盛岡市民文化ホールで開催され、町内の児童9人が出演。約500人の観衆が見守る中、バイオリン演奏を披露しました。

主催する県弦楽研究会が、町内の保育園児のバイオリン指導に当たっていることから、同芸術祭への参加が実現し、2年連続の出演。昨年度1年間指導を受けた小学1年生が、堂々と「かえるの歌」を披露し、トップバッターという大役を見事に務めあげました。

栗畑瑛太君（五日市小1年）は「緊張したけど上手にできたし、楽しかった」と充実した表情を見せました。



盛岡市などの小学生と合同で、堂々とバイオリン演奏を披露した町内の小学1年生（盛岡市民文化ホール）



冬部児童館で世代交流 初めてのオープンデー

冬部児童館（澤口悟館長、児童4人）は5月2日、「児童館オープンデー」を初めて開催。地元の老人クラブなど約20人が来館し、子どもたちと交流を深めました。

参加者は、封筒を再利用した鯉のぼり作りに挑戦。絵の具やクレヨンを使って模様を描き、個性溢れる鯉のぼり約50個が完成。事前に子どもたちが染色した大きな鯉のぼりとともに園庭に掲げ、参加者全員の健康を願いました。

同児童館の木戸口清子主任児童厚生員は「地域の方が気軽に訪問できる児童館にしたいと思い企画しました。多くの方が来館し、喜んでくれました。季節ごとに開催し、次は夏に流しそめんをやりたいです」と張り切ります。

大きい鯉のぼりは右から二つが、子どもたちが事前に染色したもの。手前の小さい鯉のぼりは、封筒を再利用してオープンデー参加者が手作りしたもの



独在住の村上敦さん招き エネルギーシフト講演

くずまきエネルギーシフト講演会（町、県中小企業家同友会主催）は5月23日、グリーンテージで行われ、町内外から約120人が出席。省エネルギーや再生可能エネルギーの導入を進める「エネルギーシフト」について理解を深め、持続可能なまちづくりへの気持ちを新たにしました。

ドイツ在住で環境ジャーナリストの村上敦さんが「地域を豊かにするエネルギーシフト」と題して講演。村上さんはエネルギーシフトについて「環境にやさしいことだけではなく、地域の雇用や新たな仕事づくりにもつながります。地域内で投資し、貨幣循環の仕組みを作ることが地域の活性化のためには重要」と訴えました。

地域内で投資し、貨幣循環の仕組みを作ることの重要性を訴えた講師の村上敦さん